

No. 112 北本市議会だより



〔最優秀グランプリ〕
南小学校



〔最優秀グランプリ〕
宮内中学校



〔市長特別賞〕
栄小学校

【きたもと創生プレゼンテーションコンクール】

1月18日（土）、議場にて市内小・中学生のまちづくりへの関心と社会への参画意識を高めることを目的として開催されました。総勢31名の小・中学生が我がまち“きたもと”の暮らしや未来について考え、柔軟な発想力・企画力でプレゼンテーションを行いました。（学校教育課提供）

新型コロナウイルスに係る3月定例会での対応について

3月定例会では、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、以下のとおり対応しました。

- 1 2月25日（火）から3月19日（木）までの24日間の会期を8日間延長し、3月27日（金）までとしました。
- 2 一般質問については、通告した全議員（18人）が行わないこととしました。
- 3 本会議（3月2日（月）・16日（月）・27日（金））の傍聴を御遠慮いただき、常任委員会（3月17日（火）・18日（水）・19日（木）・23日（月））の傍聴を受け付けませんでした。

主 な 内 容

3月定例会	……………P.2～4
委員会の動き	……………P.5～6
提出案件の結果等	……………P.7
議会運営委員会行政視察報告	…P.8

次回の北本市議会定例会は
6月9日（火）開会の
予定です。

令和2年（2020）5月1日発行

編集 議会広報聴取委員会

発行 北本市議会 北本市本町1-111

TEL 048-591-1111 FAX 048-591-6335

URL <http://www.city.kitamoto.saitama.jp/shigikai/>

3月定例会

令和2年度一般会計予算、 5特別会計予算及び 公共下水道事業会計予算を 原案可決

一般会計予算は204億3,900万円、
前年度比2億1,700万円の増

2月25日から3月27日までの32日間の会期で開かれた
定例会では、市長提出議案31件、委員会提出議案2件、
議員提出議案5件、請願1件を慎重に審議しました。

今定例会で審議された市長
提出議案のうち、質疑がなされ
た議案について、その主な
ものを掲載します。

「議案第1号」令和2年
度北本市一般会計予算

総括質疑通告者 ※通告順

渡邊 良太（啓和会）
大嶋 達巳（みらい）
中村 洋子（日本共産党）
今関 公美（緑風会）
岸 昭二（公明党）
工藤日出夫（市民の力）

令和2年度予算編成方針
に掲げる3つの基本方針
の予算への反映について

Q…第五次北本市総合振興計
画に基づく市政運営の推進に
ついて

A…第五次北本市総合振興計
画に基づく市政運営の推進に
つきましては、北本市自治基
本条例第11条第2項に規定す
る総合計画に基づく市政運営
を推進するために、第五次北
本市総合振興計画の基本構想
における政策の大綱に示す7
つの政策体系について、それ
ぞれの基本方針に基づき施策
の推進に取り組むことができ
る予算編成を行い、総合振興
計画前期基本計画における成
果指標の向上を図ることを目
指して、令和2年度予算編成
方針の基本方針の一つとして
掲げたものでございます。

令和2年度当初予算案には、

限られた財源の中ではありま
したが、第五次北本市総合振
興計画の前期基本計画の基本
事業において重点項目となっ
ている基本事業について力を
入れたほか、重点項目以外に
おいても、第五次北本市総合
振興計画に基づく市政運営の
推進を図るため、学習支援室
講師配置事業、基幹相談支援
センター運営事業、AI・O
CR導入事業、多機能端末設
置事業等を新たに計上させて
いただくとともに、オリン
ピック・パラリンピック関連
事業を計上しております。

令和2年度当初予算案に計
上しました各事業を着実に実
行することで、総合振興計画
に基づく市政運営の推進を
図ってまいります。

Q…人口減少に対応した魅力
あるまちづくりの推進につい
て

A…人口減少に対応した魅力
あるまちづくりの推進は、今
後も続く人口減少に対応する
ため、第五次北本市総合振興
計画の基本構想の政策の大綱
に定める人口減少に対応する
ためのリーディングプロジェ
クトを積極的に実施すると



実施校を拡充する学校水泳指導民間委託事業

のインフルエンザ予防接種に
対する助成や、学校水泳指導
民間委託事業を拡充すると
もに、学習支援室講師配置事
業を新たに計上させていただ
いております。

また、北本市シティプロモ
ーション推進方針に基づく取
組としましては、シティプロ
モーションウェブサイトを動画
制作事業、北本ファンクラブ
関連事業、北本市暮らし体験
ツアー事業、マルシェを通じ
た地域参加人口創出事業など、
市民や市内事業者等との協働
により市外の人を対象に、北
本を知って訪れてファンに
なってもらう取組を行うと

もに、平成31年3月に策定し
た北本市シティプロモーション
推進方針に基づく取組の実
施を通して、市内外から住み
続けたい、住みたいと愛着や
好感を持たれる魅力あるまち
づくりの推進を目指し、基本
方針として掲げたものでござ
います。

令和2年度一般会計予算案
においては、リーディングプ
ロジェクトの「若者の移住・
定住・交流促進」プロジェク
トに資する取組として、農業
ふれあいセンター産業振興拠
点施設情報発信事業を新規計
上し、「めざせ日本一、子育て
応援都市」プロジェクトに
資する取組としては、子ども



地域参加創出で賑わうマルシェの様子
写真は昨年9月に開催した「みどりといち」



計画的な適正配置を定めた
北本市公共施設マネジメント実施計画

改革推進委員会を活用した外部評価の実績を踏まえた予算要求、予算編成方針や予算要求状況の公表に対する市民意見の募集等を実施した上での予算案の作

主な取組内容といしましては、1つ目は市債残高の適正管理でございます。市債残高については、小・中学校校舎耐震補強及び大規模改修事

持について
A…令和2年度当初予算編成に当たっては、北本市財政計画に基づく取組を行い、予算編成を行ったところでございます。

令和2年度は、本年度実施している事業に加え、これらの新規拡充事業の実施を通して、人口減少に対応した魅力あるまちづくりの推進を図ってまいります。

もに、市民のふるさと愛、シビックプライドの醸成の取組を一体的に実施し、関係人口の増加、移住・定住の促進及び人口の流出の抑制を図ります。

業及び庁舎建設事業等の実施により、大きく増加しました。これにより、将来の負担である公債費が高い水準であること、また令和元年度に策定した公共施設マネジメント実施計画に基づき、今後、国庫補助金や有利な地方債を活用した計画的な施設の適正配置や長寿命化を見込んでいることから、令和2年度も引き続き市債の発行を抑制しているところでございます。

続いて、2つ目は施策事業の継続的改善でございます。

令和2年度予算編成に当たっては、計画、予算、評価が連動したPDCAサイクルを踏まえたスケジュールを整理し、施設、施策、事務事業の改善を実施したところでございます。

この過程においては、平成30年度の施策、事務事業評価の実施及びその結果の市民への公表や、北本市行政

成など、それぞれの取組の結果を予算編成に活かす取組を実施しました。

続いて、3つ目は受益者負担の適正化でございます。令和元年度においては、財政運営の健全性と行政サービスの推進の確保を図るため、北本市行政改革推進委員会の答申を受け、令和元年10月に北本市使用料・手数料の適正化に関する基本方針を定め、手数料等の見直しに関する基本的な考え方をまとめたところでございます。

また、令和元年第4回北本市議会定例会においては、この基本方針に基づき手数料を整理して、北本市手数料条例等の一部改正を提案し、可決をいただきました。これを受け、令和2年度から市民負担の公平性の確保と適正な受益者負担の観点から、料金が改訂されることとなり、予算案はその改訂を踏まえたものとなっております。令和2年度予算編成においては、これらの取組を通して、持続可能な健全財政の堅持に努めたところでございます。

会 計 別 予 算 総 括 表

(単位:千円、%)

区分		令和2年度 A	令和元年度 B	比 較 (A-B) C	増 減 率 C/B×100	令和元年度 増 減 率
会計名						
一 般 会 計		20,439,000	20,222,000	217,000	1.1	3.2
特 別 会 計	後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	962,000	874,000	88,000	10.1	4.2
	久保特定土地区画整理事業特別会計	411,700	658,200	△ 246,500	△ 37.5	57.2
	国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	6,665,800	6,576,300	89,500	1.4	△ 4.8
	介 護 保 険 特 別 会 計	5,253,200	4,929,800	323,400	6.6	8.0
	埼玉県央広域公平委員会特別会計	468	523	△ 55	△ 10.5	△ 3.9
	小 計	13,293,168	13,038,823	254,345	2.0	2.5
企 業 会 計	公 共 下 水 道 事 業 会 計	1,834,652	1,843,281	△ 8,629	△ 0.5	4.2
総 計		35,566,820	35,104,104	462,716	1.3	3.0

※企業会計（公共下水道事業会計）は、収益的支出及び資本的支出の合計額を計上しています。

主な討論

議案

「議案第1号」令和2年度北本市一般会計予算についての討論

日本共産党 湯沢議員

三宮市長による初めての予算は、前年までの事業がそのまま継続されていると感じられ、子育て世代包括支援センター運営事業など、未来ある子どもへの施策の推進は人の手立てなどもう一歩踏み込んで頂きたいところでした。

石戸下踏切の拡幅に向けた市道の拡張に関する予算措置や、学習支援室講師配置事業で不登校生徒への対応は、子どもたちに寄り添う姿勢として評価しますが、一人ひとりに目が行き届くと好評の少人数学級対応の市費教諭予算は全く計上されていません。緊急事態というのであれば、南部地域整備基金積立に当初から5,000万円を超えて積み立てるのではなく、市内産業振興や農業支援などの施策を進めるなど、様々な事業が展開できたはずで残念です。元気な北本をつくっていただきたいと申し上げ、反対討論といたします。

反対

啓和会 黒澤議員

賛成

令和2年度一般会計予算歳出歳入は204億3,900万円で計上。持続可能な健全財政堅持として基礎的財政収支の黒字化を目途に地方債発行13億5,900万円(前年度比1億2,680万円減)、公債費22億8,310万7,000円と赤字額9億2,410万7,000円で財政改善努力は理解できます。歳入は、新型コロナウイルス感染拡大による社会・経済への影響、東京オリンピック・パラリンピック延期等で、令和3年度予算の歳入減や歳出増加要因が想定される状況では、令和2年度予算にも各種財政状況を取り入れた慎重な歳出を進めるべきです。歳出では、一般廃棄物処理施設整備基金や南部地域整備基金の積立は、新ごみ処理施設建設や南部地域整備にとって適正です。又、ふるさと納税の予算配分の明確化や寄附額増加の取組は評価できます。以上をもって、賛成討論とします。

公明党 岸議員

賛成

本予算の財源確保の観点では、国庫補助金を活用した幾つかの事業の工夫や、ふるさと納税の取組、更に使用料の見直しなど受益者負担の適正化に努めたことが理解できました。将来に対する備えでは、一般廃棄物処理施設整備基金へ約1億円の積立がなされ将来に備えたことなどが評価できます。

三宮市長の公約の実現へ、市内外の方々との協働によるシティプロモーション事業などで後期基本計画に移行していただけることも確認ができました。

今後本市には、鴻巣行田北本環境資源組合の解消、デーノタメ遺跡を含む南部地域整備の方向性などの課題が山積しています。多発する自然災害や新型コロナウイルスへの対応などのリスク管理についても市民の命を守るという最重要な取組です。国・県の動向を注視しながら市民のための市政運営をお願いします。

市民の力 桜井議員

賛成

前年度を1・1%上回る積極的予算ですが、市債の発行を抑制し、ふるさと納税寄附の受入拡大や使用料・手数料の見直しを図ることで歳入確保に努めた堅実な予算です。しかし懸念もあります。新ごみ処理施設整備には基金を約1億円積み立てるものの、今後の本市のごみ処理をどう進めるのか全く見えません。また、公約に掲げていた女性・子ども・若者1億円プロジェクト、教育改革市民会議、駅東口広場歩道の屋根かけは予算が計上されていない一方で、新たな遺跡調査に予算を計上しています。この予算が市民の目にどう映るか、北本の未来を自分たちで決めていると感じられるか、憂慮しています。将来的に大きな支出が予想される事業の進路をしっかりと定めるとともに、市民が主役となって、誰もが安心して生活できる個性豊かな自立したまちを築けるように、市長・職員が一丸となって取り組むよう要望し、賛成討論とします。

緑風党 金森議員

賛成

学習支援室配置事業には、学業不振からの不登校の未然防止、子どもたちの心の支えになるよう期待します。基幹相談支援センター運営事業では、高齢化する障がい者家族も、安心して過ごせる支援が可能となります。広域的取組による支援体制強化にも期待します。2年目となるシティプロモーション推進事業は、予算が倍となりますが、動画制作など活発な事業展開を進め、北本市の知名度アップに更に努めてください。その主役となる森林セラピー事業では、気軽に森林浴ができる北本市の魅力を広くPRし、来訪者の増加を目指してください。また、新型コロナウイルスの対策として、収税が円滑に行われるよう、きめ細かな対応をお願いします。令和3年度の市税収入は更に厳しくなると予測されます。事業執行には、費用削減と効率化を図り、次の年度へ繋げる努力をしてください。

新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急質問

緊急質問を実施

新型コロナウイルスの感染拡大防止の件について、3月2日に5人の議員が緊急質問をしました。

緊急質問議員 ※通告順

黒澤健一(啓和会)

桜井卓(市民の力)

日高英城(市民の力)

岸昭二(公明党)

中村洋子(日本共産党)

総合的な対応などについて

Q…非常事態宣言をするのか、宣言をする条件はどういうことであるか

A…1月31日に危機対策会議を設置しました。今後ですが、市内で陽性の方が発生した場合、最上位の機関である対策本部を設置します。この対策本部で、必要があれば緊急事態宣言等の検討をします。

Q…市民からの相談窓口はどのようなになっているか

A…市のホームページなどで国・県の相談窓口を周知するとともに、ちらし等を配り、市民の皆様の不安解消に努めています。

Q…市内病院の受入れ体制はどうなっているか

A…感染症法上の指定医療機関は、市内にありません。現在、国・県からの指示は来ておりませんが、今後市として必要な対応をします。

Q…経済支援策としてはどのように考えているのか

A…国の動向を注視しながら、商工会と連携をしていきます。

学校休校などについて

Q…臨時休校を決定した経緯、休校とした場合としなかった場合とで、どのような比較検討

がなされ休校を決定したのか

A…臨時庁議・教育委員会の中での部会・臨時校長会等を通じて情報を共有し、近隣の市町村の教育委員会との情報

交換を経て、2月28日の文部科学事務次官通知にあるよう

な臨時休業の決定をしました。

Q…休校中の児童・生徒の状況を定期的に確認する必要があるのではない

A…保護者との連絡が取れないなど、特に心配な場合には、感染に気をつけた上で家庭訪問することも考えています。

児童保育について

Q…人口密度が高い児童保育、集団感染(クラスター)への対応は

A…子どもを受け渡し、入室

の際にはアルコールで手指の消毒を行い、発熱などの症状が見られた場合には保護者の方に連絡し至急迎えに来ていただきます。また、マスク等の利用をお願いします。

Q…学童保育室の開室時間は8時から19時までの11時間。支援員の増員が必要ではない

A…現在、不足していませんが今後不足する場合は対応します。

Q…運営費の不足が見込まれるが、予算上の手当てはどのように考えているか

A…費用について適切に計上し、契約を結び直して、対応していきます。

高齢者・障がい者対応などについて

Q…障がい者団体などに対する要請や対応について

A…地域包括支援センターや市が指定する地域密着型の事業所等にチラシを送付し、感染対策の徹底をお願いしたところ

です。

市独自の生活支援について

Q…市として独自に生活支援を行うのか

A…国の動向等を見て今後検討していきたいと考えます。

委員会の動き

総務文教常任委員会

「議案第1号」令和2年度北本市一般会計予算のうち企画財政部関係について

Q1…寄附額の見込みとガバメントクラウドファンディング1件当たりの最低価格の設定はあるのか

A1…ふるさと納税寄附金を3億円、ガバメントクラウドファンディングを1,000万円、全体で3億1,000万円を見込んでいます。ガバメントクラウドファンディングに関して、金額に縛りはありませんが、ふるさとチョイスに手数料を支払わなければならず、令和元年度は10%でしたが、令和2年度からは5%に加えて消費税分の手数料が発生します。

Q2…ふるさと応援基金の第五次北本市総合振興計画で掲げる6本の柱となる各事業への充当について

A2…繰入金として事業別に充当している主なもので、1つ目の「子どもの成長を支えるまち」として、子育て支援業務経費のこども医療費支給

事業に6,900万円。2

つ目の「健康でいきいきと

暮らせるまち」として、予

防接種業務経費の予防接種

事業に600万円。3つ目

の「みんなが参加し育てる

まち」として、自治会等振

興業務経費の自治会振興交

付金交付事業に400万円。

4つ目の「快適で安心・安

全なまち」として、塵芥収

集・処理業務経費の一般廃

棄物処理委託事業に1,5

00万円。5つ目の「活力

あふれるまち」として、商

工振興業務経費の北本市商

工会補助金交付事業に70

0万円、観光振興業務経費

の北本市観光協会補助金交

付事業に700万円。6つ

目の「健全で開かれたまち

」として、広報紙発行業務経

費の広報紙発行事業に20

0万円としています。

「議案第21号」北本市立学校設置及び管理条例の一部改正について

Q1…栄小学校閉校に向けて設置及び管理基準の具体的な内容について

A1…栄小学校は適正な学

級数を下回ってきている状況で、今後市内8つの小学校、

4つの中学校をどの程度集約

することが適正な規模になる

かという検討を進めていかな

ければなりません。適正化の

基準としては、平成31年2月

に教育委員会等で定めており、

標準規模で小・中学校ともに

9学級以上18学級以下、ただ

し、中学校では6学級以上8

学級以下も許容範囲としてい

ます。

Q2…通学区区域審議会から答

申を受けて、保護者や地域の方々との意見交換会を何度か

開催したということだが、そ

の中で子どもたちに意見を出

してもらおうというプロセスが

あったのか。また、子どもの

権利条約の意見表明権につい

ては、この段階で検討されて

いたのか

A2…保護者並びに地域の方々との意見交換会等を開催した翌日等に学校に問合せを

して、子どもたちから質問な

どがあつたか情報収集はして

いましたが、直接子どもたち

に経緯を説明することはして

いませんでした。また、子ど

もの権利条約にもあるように、

子どもたちに意見を聴くことも当然必要なことだということとは、十分理解していましたが、今回の案件に関しては、決して一方的に決めたいということではなく、子どもたちを不安にさせたくないという意見もあり、今の教育環境を早く適正な規模に整えるという判断をしました。

健康福祉常任委員会

「議案第1号」令和2年度北本市一般会計予算のうち福祉部関係について

民生費のうち障がい者福祉費に関して

Q…基幹相談支援センターを鴻巣市と共同設置する理由について

A…基幹相談支援センターは、身体・知的・精神の三つの障がい幅広く対応すること、また地域の体制づくりや緊急時の対応を考えると、相談員1名というわけにはいきません。加えて、緊急時の対応については、地域生活拠点施設の機能であり、国では基幹相談支援センターの機能として厳密に定めていませんが、利用者の

の視点で考えると、今後緊急時の対応をする場合、鴻巣市内の施設を活用せざるを得ない部分もあり、地域の社会資源を共有していく必要があることから鴻巣市との共同設置が望ましいと判断しました。

「議案第1号」令和2年度北本市一般会計予算のうち健康推進部関係について

衛生費のうち予防費に関して
Q…子どものインフルエンザ予防接種助成事業の想定人数と対象年齢を拡大した旨の周知方法について

A…平成31年度は1,300人分で計上しましたが、これまでの1歳から5歳未満から1歳から7歳未満に拡大していますので、これまで接種していた人がそのまま継続して接種することを想定し、2,200人分で計上しています。また、周知方法については、これまで接種している人を中心に拡大した旨のお知らせや、特にMR（麻疹風しん混合）ワクチン接種については徹底して周知していますので、その際に周知することを考えています。

「議案第4号」令和2年度北本市国民健康保険特別会計予算について

保健事業費のうち特定健康診査等事業費に関して

Q…インセンティブ事業の概要と周知方法について

A…特定健診については、受診率が微増であり、上昇幅が少ない状況の中、今後受診率により特別交付金が減額されることもあり、受診率向上のため新規受診者や3年以上継続している受診者、早期受診者を対象に、とまちゃんTシャツや商品券といったものを、抽選のうえ当選した人に郵送で送付することを考えています。

予算としては、消耗品として29万3,000円、郵送料として3万3,000円ほどを見込んでいます。周知については、受診券発送の際のお知らせを同封したり、市の広報でも掲載を予定しています。



建設経済常任委員会

「議案第1号」令和2年度北本市一般会計予算のうち市民経済部関係について

農林水産業費のうち農業振興費に関して

Q…農業ふれあいセンターの情報発信基地の開業時期と発信する情報について

A…令和元年第4回定例会で債務負担行為の議決をいただき、既に準備行為を始めていますが、3月中旬に業者を決定、4月1日付けで契約、開業する予定です。

北本の旬な農産物、イベント、観光情報、店舗等の情報を発信していきます。



情報発信基地が整備された農業ふれあいセンター

「議案第1号」令和2年度北本市一般会計予算のうち都市整備部関係について

土木費のうち道路新設改良費に関して

Q…道路新設改良事業経費のうち委託料、公有財産購入費、補償補填及び賠償金について
A…委託料については、主に石戸下踏切に関連する道路の調査等の経費です。公有財産購入費と補償補填及び賠償金については、主に石戸下踏切に接続する市道3269号線に対する土地購入費と物件補償です。

令和2年度北本市計画事業久保特定土地区画整理事業特別会計予算について

事業費のうち土地区画整理費に関して

Q…事業費が大幅に減額されていることについて
A…デーノタメ遺跡との共存により、土地区画整理事業計画を見直した場合でも影響が少ないと考えられる範囲での事業を予定して予算を編成したため、令和元年度より事業費を減額しています。

※会派別議席番号順、敬称略

議 案 名		議 決 結 果	啓和会					公明党		みらい		市民の力		緑風会		日本共産党						
			岡村有正	松島修一	渡邊良太	滝瀬光一	加藤勝明	黒澤健一	保角美代	島野和夫	岸昭二	高橋伸治	諏訪善一	大嶋達巳	桜井卓	日高英城	工藤日出夫	村田裕子	金森すみ子	今関公美	湯沢美恵	中村洋子
市 長 提 出 議 案	令和２年度北本市一般会計予算	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
	令和２年度北本市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和２年度北本市計画事業久保特定土地地区画整理事業特別会計予算	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
	令和２年度北本市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
	令和２年度北本市介護保険特別会計予算	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
	令和２年度埼玉県央広域公平委員会特別会計予算	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和２年度北本市公共下水道事業会計予算	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	専決処分の承認を求めることについて(令和元年度北本市一般会計補正予算(第7号))	承認	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	組織機構の改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	北本市職員の服務の宣誓に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	北本市市民交流プラザ設置及び管理条例の一部改正について	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	北本市長期継続契約を締結することができる契約に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	北本市印鑑条例の一部改正について	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	北本市手数料条例の一部改正について	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	北本市森林環境整備基金の設置、管理及び処分に関する条例の制定について	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	北本市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	北本市国民健康保険税条例の一部改正について	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
	北本市空き家等の適切な管理に関する条例の制定について	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	北本市計画事業久保特定土地地区画整理事業施行に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	北本市市営住宅設置及び管理条例の一部改正について	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	北本市立学校設置及び管理条例の一部改正について	可決	○	○	○		○	○	退	○	○	○	○	○	×	退	退	○	○	×	○	退
	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鴻巣行田北本環境資源組合の共同処理する事務の変更に伴う同組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更並びに財産処分について	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	埼玉県央広域公平委員会委員の選任について	同意	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	人権擁護委員候補者の推薦について	同意	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和元年度北本市一般会計補正予算(第8号)	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和元年度北本市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和元年度北本市計画事業久保特定土地地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和元年度北本市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和元年度北本市介護保険特別会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和元年度北本市一般会計補正予算(第9号)	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	「新駅整備と南部地域開発」に関する請願	採択	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	退	○	×	○	×	×
	北本市議会委員会条例の一部改正について	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分事項の指定についての一部改正について	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
北本市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
新ごみ処理施設の整備の白紙解消に関する市民説明会の開催を求める決議	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
公立・公的病院(北里大学メディカルセンター)の再編統合計画を撤回することを求める意見書	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
新型コロナウイルスによる感染症対策等を求める意見書	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
「議案第21号」北本市立学校設置及び管理条例の一部改正に対する附帯決議	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※議長は表決に参加しないため、表決結果は空欄になっています。※表の見方 ○:賛成 ×:反対 欠:欠席 一:棄権 退:退席

四日市市議会では、令和2年1月23日から24日にかけて、三重県四日市市（議会改革について）、愛知県北名古屋市（議会改革について）を視察しました。

三重県四日市市

四日市市議会では通年議会を導入し、議会報の充実など議会の透明化に力を注いでいます。

広報活動の一環として、本会議のテレビ放送を地元のケーブルテレビにて生中継で行い、さらにインターネットでも録画配信しています。委員会については、ユーチューブやユーチューブで生中継及び録画配信しています。加えて、フェイスブックを活用した情報発信にも積極的に取り組んでいます。

広聴活動として、市議会モニターを設置し、市民からの要望等の意見を広く聴取し、議会運営に反映させ、市議会の円滑かつ民主的な運営を推進しています。市民との意見交換の場として



議会報告会も開催しています。学ぶことが多くありました。今後とも、議会改革を進めていきます。

愛知県北名古屋市

北名古屋市は、議会基本条例を制定し、本会議、常任委員会及び特別委員会をインターネットで録画配信を行っています。

広聴活動として、市民ニーズを反映した議会運営を図ることを目標として市議会モニターを設置し、議会を傍聴してもらい、議会基本条例の主旨に即した議会運営や議会活動がなされているか、市議会に対する意見等を聴取しています。



市議会モニターの職務は、①本会議や委員会を傍聴し、議会運営の見聞を広めること。②議会運営についての意見を文書で提出すること。③議会が行うアンケート等に回答すること。④モニター会議に出席し意見交換を行うこととの4項目です。

【紹介】

今定例会において同意された方を紹介します。

○埼玉県広域公平委員会委員

住所 鴻巣市吹上富士見

2丁目5番17-4

氏名 柴田 雅幸氏

○人権擁護委員

住所 北本市石戸宿

7丁目76番地

氏名 太田 清美氏

次回の定例会は、

6月9日（火）

開会の予定です。

傍聴について

引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響があった場合は、議会の傍聴を御遠慮いただくことがあります。

議会報告会

第25回議会報告会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、延期となりました。延期後の日程は未定です。

編集後記

私にとっては議員1年目を締めくくる3月議会でした。けれども、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、2週間の休会、一般質問は取り止めとなりました。その穴を埋めるように、議会は執行部への緊急質問と予算討論で、市民や学校、市内事業所などへのコロナショック対応について質問し、対策を訴えました。少しでも早く流行が終息し、市民の皆様が日常を取り戻せますよう、引き続き努めてまいります。

また、白紙となった新ごみ処理施設建設も、忘れてはならない課題です。より良い方法について注視していきます。今後とも、市民の皆様情報提供し、皆様の声を市政に届けてまいります。（金）

議会広報広聴委員

委員長 高橋 伸治
副委員長 桜井 卓
委員 湯沢 美恵
委員 金 森 すみ子
委員 岡村 有正
委員 保角 美代
委員 松島 修一